



ご案内

今回の研究会はセンシング技術応用研究会と(一社)次世代センサ協議会と共催で行います。参加をご希望の方は11月13日(月)までに事務局までお申し込みください。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

研究例会参加費:会員 無料、非会員 ¥10,000

記

日時 令和5年11月20日(月) 13:15~16:45

会場 堺市産業振興センター 4階 セミナー室2 (オンライン参加可)
(大阪府堺市北区長曾根町183-5)

アクセス 地下鉄御堂筋線なかもず駅8番出口より300m
南海高野線中百舌鳥駅北出口より300m

※なお、配信の録画および資料の転送は固くお断りいたします。

主催 センシング技術応用研究会

共催 (一社)次世代センサ協議会

連絡先・申込先

○ センシング技術応用研究会 事務局 TEL: 0725-51-2534 FAX: 0725-51-2597
E-mail: sstj@dantai.tri-osaka.jp URL: http://tri-osaka.jp/dantai/sstj/
〒594-1157 和泉市あゆみ野2-7-1 大阪産業技術研究所 和泉センター内

○ (一社)次世代センサ協議会 事務局
E-mail: office@jisedaisensor.org URL: https://www.jisedaisensor.org/
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-8-9 ニューシティハイツ飯田橋707

※参加者名、所属、連絡先住所・電話番号、Web招待メールの送信先メールアドレスをご記入の上、申込先にメールまたはFAXでお申し込みください。

開会挨拶

13:15-13:20

センシング技術応用研究会 会長 筒井 博司 氏

<講演>

1. 13:20~14:20 (質疑応答を含む)

「SIPフィジカル第2期成果である「エッジプラットフォーム」のご紹介」

株式会社デバイス&システム・プラットフォーム開発センター 取締役 岡山 義光 氏
CPS(Cyber Physical System)を支えるエッジコンピューティングを実現するために、内閣府戦略的イノベーションプログラム(SIP)において開発を行った「My-IoTプラットフォーム」についてご紹介します。

<講演>

2. 14:30~15:30 (質疑応答を含む)

「物理現象を計算資源として利用するエッジAIデバイスの展望」

大阪公立大学大学院 工学研究科・電子物理工学分野
准教授 吉村 武 氏

非線形性や短期記憶性を有する物理現象を用いて人工ニューラルネットワークをハードウェア実装する物理リザバーコンピューティングが、エッジAIデバイスとして注目されています。本講演では現状を概観し、圧電MEMSによる実証例を紹介します。

<講演>

3. 15:40~16:40 (質疑応答を含む)

「器用なロボットのための超小形触覚センサとそのAIによる認識技術」

立命館大学 情報理工学部 教授 野間 春生 氏
立命館大学 情報理工学部 坪倉 奏太 氏

ロボットを器用にすることを目指して開発しているMEMS技術を応用した超小形触覚センサとそのセンサを活用して、人の紙めくり動作をリザバーコンピューティングをもちいて分析した結果を紹介します。

閉会挨拶

16:40~16:45

(一社)次世代センサ協議会 会長 小林 彬 氏